

令和6年度 南保育園 SDG s



大口町立南保育園

大口町大好き！

年長児

園外散歩



てんとう虫を見つけたよ！

逃げないようにそ〜っと捕まえてね！



見て！見て！魚がいっぱいいるよ！



よ〜く見ると綺麗な花がいっぱい咲いているね！



郷土愛



地域の歴史を学んだよ！

田植え



美味しいお米がたくさんできるといいな！



もう少しで収穫だね！



柿狩り



この柿は甘いかな？

上手に収穫しようね！



郷土愛かるた

次はどれかな？



子ども達が地域の自然や歴史に触れながら豊かな感性を育むことができるよう、園外散歩や地域交流などを取り入れた保育を進めてきた。子ども達は草や虫、田畑の様子など身近な自然をより深く観察するようになったと共に、地域の歴史に触れ、ふるさとへの愛着をさらに深める経験がたくさんできた。

大口町大好き！

年中児

農道散歩



かわいい
お花♪



これ
なんだろう？



いいもの
みーつけ

郷土愛かるた



あ！
金助公園

稲刈り見学



むしゃむしゃ
食べてるみたい～



こんなに
収穫したの!?



『ぎぼし』って
言うんだって

橋についでいる
のを見たよ！

郷土愛活動



お地藏様
大きいね！

散歩では農道の草花や虫たちと触れ合い、五条川の桜並木を歩き、園周辺の田植えや稲刈りの様子を見るなど、一年を通して大いに自然に親しんだ。子ども達は豊富な大口町の自然に触れ、興味をもち、優しく関わる姿が見られるようになった。また、学芸員に裁断橋や汗かき地藏など、大口町の歴史について話を聞き、郷土愛かるたで遊ぶ事により、地域の歴史にも興味をもつようになった。

大口町大好き！ 年少児

タニシいたよ！



てんとうむし
かわいい！



農道散歩



むしめがねで
みてみよう！

帰りにバイバイ
するんだ～！

てんとうむしの点
何個ある？



郷土愛かるた

生き物に触れる



汗かき地蔵は
背が高いんだ！



かえるのカード
みつけた！



『ぎ・ぼ・し』
おぼえたよ！



郷土愛活動



だいすき♥

地域交流

散歩に出かけると草花や生き物を見つけて喜び、観察した後は自然に返そうとするなど、生き物を大切にする優しい子ども達の姿があった。また、大口町の歴史について、学芸員の方から話を聞いたり、地域の方を保育園に招待して、一緒に「郷土愛かるた」をしたりして郷土に親しんだ。

大口の町を歩いて大口の自然に触れ、大口の歴史を知り、大口の人と触れ合い、楽しい思い出と共に「大口町大好き！」の気持ちを育むことができた。

大口町大好き！

あひる組

植物・生き物に触れて



ふじの花びらが
いっぱい！



カエルだ！



ドングリ
みつけたよ

お米ができるまで

耕し



トラクターが
ぶるぶるしてるね

田植え



田んぼに
お水が
いっぱい！

収穫



コンバインだ
かっこいいね！

お米が
たくさん
できてる



SDGsカードあそび



カード
取れたよ

これは
テントウムシだ



園庭や散歩先で、草花や生き物を見たり触れたりする中で「これは何だろう？」「ちょっと触ってみよう」「この花きれいだね」と、身近な自然に興味をもつようになっていった。散歩先で見つけた自然物を嬉しそうに保護者に見せ、大切に持ち帰る姿もあった。また、一年を通して田んぼの様子を間近に見ることで「このお米がごはんになるんだ」と、この場所でお米が作られていることを知ることができた。SDGsカードで遊ぶことで、散歩に出掛けて見た風景や体験したことを思い出し、保育士や友達と大口町の自然を愛する気持ちを共有することができた。

大口町大好き！ ひよこ組・こあら組

🌸 春 🌸



シロツメクサ
ふわふわ♡



あっ！
てんとうむし



🍁 秋 🍁



おこめ、
できたね！！

どんぐりたくさん
みつけた♡



☆どんぐりを使って遊んだよ

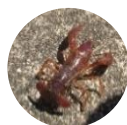


🌻 夏 🌻

たんぼ、おみ
ずいっぱい！



ザリガニ
あるいているね♪



❄️ 冬 ❄️



ゆき、
つめたいね♪



0歳児は、4月当初避難車で散歩に出かけていたが、自分の足で歩けるようになると、気になる物を見つけて足を止めて虫や草花に触れて遊ぶ姿が見られるようになった。子どもたちにとって自然がより身近な存在となり、農道が四季折々楽しめる遊び場となった。

1歳児は、散歩へ行くことを知らせると「やったー！」と体で喜びを表現し、散歩を楽しみにしていた。散歩を通して見つけた四季の変化や自然物・生き物などの発見を、指さしだけでなく自分の言葉で教えてくれるようになり、身近な自然に対する興味が広がったと感じた。

<活動を通して>

農道散歩に出かけてのびのびと散策し、草花や昆虫を探したり手に取ったりして自然に十分親しんだ。その中で、自分が気づいたことや感じたことを言葉で表すことが増え、そのつばやきから自分が生まれ育った豊かな自然環境を大切に思う気持ちが育まれていると感じた。子どものつばやきを集めた「郷土愛かるた」は、自分たちが体験したことを振り返る素材の一つになっており、大口町の良さを改めて感じられるものとなっている。郷土を愛する気持ちは、日々の保育や地域の方とのかかわりの中で、大人から子どもへ、年上の子から年下の子へと受け継がれている。